活用しましょう「学校安全教育指導の手引」

近年、学校内外において児童生徒の安全を脅かす事件・事故災害が発生しており、児童生徒の安全確保のためには、安全管理の一層の充実を図るとともに、自他の安全に必要な知識や能力等を身に付け、主体的に行動する態度を育成する安全教育の重要性が高まっています。そこでさらなる学校安全の充実を図るため、今回、授業での活用に焦点を当てた本手引を作成しました。

児童生徒の発達段階に応じた授業展開例等を示していますので、学校安全計画に位置付けた計画的な活用をお願いします。内容については熊本県教育委員会ホームページにも掲載しています。
(http://kyouiku.higo.ed.jp/page2024/anzen.html)

掲載している主な内容

理　論　編

「学校安全の考え方についてまとめています。学校安全に関する校内研修、地域学校安全委員会、学校安全計画等安全に関する計画等の見直しの資料として活用できます。

指　導　編

学校安全の三つの領域について、発達段階に応じた授業展開例及びワークシートを掲載しています。各学年の実態や関連する教科等との関係を踏まえて活用できます。

知　識　編

学校安全の三つの領域について、日常の指導に効果的に活用できるよう安全教育に関する知識を掲載しています。短学活や学級掲示などに活用できます。